

# すいた市議会報告

GOGO NEWS No.5



未来にまっすぐ市政にまっすぐ

39000部発行

吹田市議会 〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号  
すいた市民自治TEL:06-6384-1231 (代表) FAX:06-6387-4861  
E-mail:gogo@net.email.ne.jp http://www.すいた.net/

## 国民保護計画協議会条例に反対!

2003年から2004年にかけて制定された一連の有事関連法の一つに、いわゆる「国民保護法」があります。この法律に基づいて昨年大阪府の国民保護計画ができました。吹田市も計画を作るために協議会設置と計画実施のための対策本部設置の条例案が提案されました。

本会議では、有事にならないように国も自治体も努力することが第一であること、具体的想定のできない有事に対する国民保護計画よりも地域防災計画を充実させるべきと意見を述べ、議会最終日には協議会設置条例と対策本部設置条例について、以下の反対意見を述べましたが、反対者11名、賛成者多数で条例は可決されました。

### ●市の見解は・・・

武力攻撃事態による災害や、大規模テロなどの緊急対処事態による災害を想定したときには、国全体として万全の体制が必要。

平常時から緊急事態に備えて、事前に対応策を考えておくことは、危機管理上必要。

### ●しかし現状は・・・

防衛庁自身が1.1)着上陸侵攻と4)航空攻撃について、その可能性は低下しているとしている。しかも吹田市には着上陸する海岸はない。

消防庁国民保護室が昨年12月に出した「市町村国民保護モデル計画素案」で、想定に基づく具体的対応は定めないとしている。

1.2)ゲリラ攻撃や3)弾道ミサイル攻撃については、いつどこで起こるかかわらず、予測のつかないことに対して、避難のしようもないし、計画の立てようもない。

つまり、想定されている武力攻撃事態の4つの種類の攻撃に対して、国民保護計画を立てても意味がない。

### ●計画があつたとしても・・・

2)緊急対処事態に対しては、トップダウンで指示がくるのを待っていては住民を避難させることも救援も間に合わない。つまり、対策本部を設置し、国民保護計画によって対処するような性質のものではない。

さらに、国立市でのシミュレーションや、東京の避難計画についての自由法曹団東京支部の検討結果や、美浜実働訓練の結果は、国民保護計画が住民保護に役立たないことを実証している。

#### 国民保護法が想定する事態

1. 武力攻撃事態等 (外国からの)
  - 1) 着上陸侵攻
  - 2) ゲリラや特殊部隊による攻撃
  - 3) 弾道ミサイル攻撃
  - 4) 航空攻撃
2. 緊急対処事態 (大規模テロ等)
  - 1) 原子力施設の破壊、石油コンビナートの爆破等
  - 2) ターミナル駅や列車の爆破等
  - 3) 炭疽菌やサリンの大量散布等
  - 4) 航空機による自爆テロ等

2006年  
春号

### 3月議会質問項目

- ↑ 市民との協働
  - ↑ 千里山駅周辺まちづくり
  - ↑ 国民保護計画と協議会
  - ↑ 第2期情報化推進計画
  - ↑ 後期財政健全化方策
- (詳細お問い合わせください)

## もくじ

国民保護計画協議会条例に反対	1
後期財政健全化方策	2
国民保護計画をつくるのであれば	3
常任委員会意見	3
地域協働まちづくり	4
会計報告 1月～3月 活動日誌 1月～3月	4

# これで大丈夫？後期財政健全化方策（案）

2004年度までの前期財政健全化計画によって、約213億円の削減となりましたが、市税の落ち込みなどにより財源不足は解消せず、このままいくと2009年度財源不足見込み額は139億円となります。そこで、さらなる財政健全化の取組が必要となり、主なメニューとして①職員数の削減 平成21年度までに250人…54億円 ②特別職等の給料削減…900万円 ③枠配分型予算の継続及び範囲の拡大…43億円 ④普通建設事業費の精査・見直し…20億円 ⑤外部委員による進行管理…(仮)吹田市財政健全化計画推進市民会議(2009年度までの4年間)が提案されました。しかし、これらをすべて実施しても財源確保目標額は約84億円にしかならず、139億円－84億円＝55億円の財源見通しは立っていません。

## □ まだまだ甘い方策案！

- 使用料・手数料・自己負担金・・・受益者負担の原則で早急に見直しをすべき
- 無償提供の市有地・・・福祉施策推進の優遇措置として無償提供しているが、社会情勢、財政状況の変化によって、見直すべきところは見直すべし、賃料を設定すべき。
- 特殊勤務手当の見直しはされたが、まだ市民感覚からかけ離れた手当が残っている。
- 外部委員による進行管理も良いが、状況を市民にわかりやすい形で公表し、市民意見を求めるような仕組みとすべき

<市の回答>

- 市民の理解が得られるよう基本方針を策定し、改定、見直し作業を進めたい。
- 今後のあり方について、より効果的な政策目的の実現、財政負担の軽減など考えていきたい。
- 変則勤務手当(土日に出勤すると1日500円)など、今後も見直しを続ける。
- 外部委員として、学識経験者及び一般公募を含めた市民代表8人をお願いする。評価の進め方及び内容の公表など詳しいことについては、現在検討中。

\* 答弁調整のときに、「来春、市長選があるので、その結果を待たなければ・・・」というような声も聞こえました。新規事業は実行するのに、削減策実行は引き延ばすのは??? 合点がいきません。

## □ 800円の公舎家賃と6500円の住居手当

市民病院会計で、医師及び看護師の公舎があること、公舎入居者にも住居手当が支払われていることに気づきました。

詳しく尋ねてみると、看護師の公舎使用料は月額800円(光熱水費別 当初は500円だったとか)、住居手当は6500円、つまり手当のほうが多いことがわかりました。これは消防職員の単身者も同様でした。

「公舎が古くて・・・」とのことでしたが、古くても民間住宅でいまだ800円の家賃のところはありません。今、使用料を月額6500円に引き上げることを検討中とのことでしたが、それでようやくプラスマイナスゼロになります。

民間住宅並みの使用料とすべき、それが無理なら少なくとも公舎入居職員には住居手当を出さないように、と意見を述べました。



国でも、東京のど真ん中、交通の便の良い一等地にある国家公務員宿舎が問題になっており、すべて売却するとの方針も出ています。医師、看護師、消防士が吹田市内の勤務に都合のよいところに住むのは、緊急時の対応にメリットがありますが、それにしても、使用料が低すぎます。おまけに住宅手当まで出ているなんて、びっくりです。もっと、“世間の常識”を知ってほしいですね。

# 国民保護計画をつくるのであれば

1ページで書きましたように、協議会条例が可決され、国民保護計画策定作業がはじまります。地震などの自然災害は防げませんが、武力攻撃事態等にならないようにするのは、国の外交政策、平和外交です。

国民保護計画が必要となる事態が未来永劫訪れないことをまずは希求すべきとの基本にたつて、計画に盛り込むべきことなど、平成18(2006)年度予算案への意見として以下のように述べました。

●国民保護計画が実行されることがないよう、国に対して平和外交を求めるとともに、非核平和都市宣言を行っている吹田市として、国際交流をさらに進めることを求める。また、市民の生命等を守るために非戦のための無防備地域宣言を行うことを求める。

●計画策定にあたっては、市民の生命、身体と財産、人権を守ることを第一にするとともに、およそありえない戦争を前提とした国民保護計画よりも、必ず発生する自然災害・震災等に備えた防災計画の充実を図ることを求める。

●国民保護計画反対者あるいは訓練非協力者＝テロ同調者であるというように、同じ市民を敵・味方に区分けするような風潮が生じないよう、また、いたずらに市民の不安と疑心暗鬼を煽り立てないよう求める。

\*意見を述べた後、市長から「いい意見をありがとうございます。そのとおりですなあ」と言われました。ぜひとも、非核平和都市宣言都市の名に恥じないようにしてほしいと思います。



## □千里山まちづくり懇談会 バイパス案ありきでなく

昨年夏から始まった千里山駅周辺まちづくり懇談会の進め方について質問しました。

- 交通バリアフリーワークショップと連携が取れていないのはなぜ？
- すでにバイパス道路を造ることが決まっているのか？
- 踏切拡幅A案とバイパス道路E案を検討するためにも、また景観への影響を考えるためにもコンピュータグラフィックを取り入れるべきでは？
- 今後の予定は？

<市の回答>

- 交通バリアフリー基本構想は道路計画、街区整備計画にも重要である。今後は、まちづくり懇談会と交通バリアフリーともっと密に連携していきたい。
- 以前にバイパス道路案で費用対効果を検討したことはあるが、今回のまちづくり懇談会では計画段階から市民参画を行っているので、バイパス道路案ありきではない。
- 景観を考える上で効果があるので、18年度予算に計上している。
- 地域の意見を良く聞いた上で、専門的検討、国・府、都市再生機構や阪急電鉄など関係機関とも協議して整備計画を立てていきたい。

## ：：：福祉環境常任委員会でのいけぶち意見：：：

- 各種ごみ減量方策を実施し、着実に減量してきたことは市民の努力はもちろん、担当者の努力の結果だと評価します。今後も新しい減量方策への取組みとともに、行政が市民、事業者の場に出かけることで、減量方策の担い手、市民、事業者を増やすことにさらに力を注いでほしい。
- 子ども家庭サポーターの活用を図る育児支援家庭訪問事業、地域子育て支援センターを私立保育所に拡大することなど、子育て世代のサポートをさらに充実していただきたい。
- 児童扶養手当の対象を父子家庭へ拡大することについて、検討していただきたい。
- 地域支えあいネットワーク整備推進モデル事業について、地域によってサービスの格差につながるよう、担当業務を調整し、地域支えあいネットワーク整備推進に努力していただきたい。
- 友愛訪問委託事業について、寝たきりあるいは一人暮らし高齢者の日常生活の把握結果を介護予防事業など他の事業にも生かせるよう、検討していただきたい。
- 地区敬老行事開催補助金について、開催地区別の高齢者数が約9倍の差があり、現状では高齢者一人当たりの補助金額に約2倍の差があるので見直していただきたい。

## □進みます！地域との協働まちづくり

国よりも身近な市、市よりもさらに身近な地域が、みんなで助け合い暮らしやすい地域になればいいですね。そのためには地域のことをみんなが知って、意欲ある人が地域づくりに参加できる仕組みが大切です。

今回、小学校区を基礎に、地域のことは地域で考え、課題の解決に向けて取り組む組織「まちづくり協議会」の設立を市が支援します。2006年度は、北山田地区、南山田地区、千里新田地区、五月が丘地区、佐竹台地区、藤白台地区がモデルケースとして選ばれ、市民文化部担当・企画部総合計画推進班、各部の地域担当者、地域ごとの協働によるまちづくり担当者が支援体制を組んで、第3次吹田市総合計画の地域別計画の啓発事業、まちづくり会議の開催に取り組むとのことです。

また、①総会等会議の傍聴の自由②会議録の公開③民主的意見集約と意思決定④参加の自由保障⑤民主的役員選出⑥透明な会計処理となるようサポートしていくとのことでした。

## いけぶち佐知子 議員会計報告 2006年1月～3月

収入		支出	
議員報酬	1,950,000	生活費	750,000
期末手当	0	税金	304,284
審議会等委員報酬	26,400	共済・互助会	261,300
年末調整	0	事務所家賃	150,000
預金引出	0	事務所光熱水費	8,411
預金利息	0	事務雑費	53,533
前期繰越	1,254,456	人件費	92,750
議員報酬は月65万円×3ヵ月 審議会等報酬は 個人情報保護審議会 8400円×1 福祉審議会 9000円×2		通信費	67,414
		交通費	29,830
		活動費	98,301
		応援団へ	195,000
		定額預金へ	500,000
収入計	3,230,856	支出計	2,510,823
		次期繰越金	720,033

## □活動日誌 1月～3月 (抜粋)

### 1月

- 5日 新年懇談会 (アビビルゲストハウス)
- 6日 商工会議所新年懇談会 (メイシアター)
- 9日 成人祭 (メイシアター)
- 10日 アジェンダ21すいた準備会議
- 15日 市長が語る吹田操車場跡地まちづくり (メイシアター) 薬剤師会新年互礼会
- 18日 教育フェスティバル (メイシアター)
- 19日 近畿市民派議員学習会 (箕面市)
- 21日 アジェンダ21すいた発表会 (南千里) 千里山駅周辺まちづくり懇談会(千里山)
- 24日 包括支援センター学習会 (千里中央)
- 28日 文化のまちづくり表彰式 (メイシアター)

### 2月

- 2日3日 都市環境整備対策特別委員会視察 豊橋市 (防災) 安城市 (コミバス)
- 7日 全員協議会「吹田操車場跡地協定」コミュニティバスWS (千里丘)
- 9日 住基ネット差止訴訟判決 (大阪地裁)
- 16日 都市環境整備対策特別委員会 南千里駅周辺まちづくり懇談会(南千里)
- 17日 個人情報保護審議会 会派要望回答・懇談 (特別会議室) 福祉審議会高齢者部会 (保健センター)
- 19日 薬剤師会20周年記念講演 (千里中央)
- 21日 国民保護計画学習会 (千里中央)
- 23日 福祉審議会 (消防署本部会議室)
- 25・26日 女と男のフェスタin2006

### 3月

- 1日～27日 3月議会
- 4日 土曜チャレンジデーの会 活動発表会 (千二小) 音楽療法活動報告会 (メイシアター)
- 5日 大茶会 (旧西尾家住宅) まちづくり市民塾発表会 (メイシアター)
- 20日 千里山関大前バリアフリーWS (市役所)
- 21日 60年代音楽とファッション (博物館)
- 23日 アジェンダ21すいた発起人会議
- 25日 高齢社会を考える女性の会 (ド・ソラー)
- 26日 文化団体協議会50周年 (メイシアター)
- 31日 お店の会定例会 (千里山) 千里山駅周辺まちづくり懇談会 (メイシアター)



●この「すいた市議会報告」は、一人でも多くの方に市政に関する情報をお伝えし、皆様の声を市政に反映させるために、政務調査費を使って発行しています。年4回発行する市議会報告の配布にご協力いただける方はお申し出ください。よろしくお祈いします。

●毎週月・木曜日、第2/4金曜日のいずれも10時から16時まで事務所を開いています。市政相談も受付ます。どうぞお気軽に！



●Eメール通信 (火、土発信)、FAX通信 (月1回程度) をご希望の方は、メールまたはFAXでお知らせください。

〒565-0851吹田市千里山西5-2-5アクネビル2F いけぶち佐知子事務所  
TEL06-4861-7418 FAX06-6387-4861 E-mail: gogo@net.email.ne.jp

